

シリーズ「新しい視点」  
紅葉坂プロジェクト Vol.2

Series "New Perspective"  
Momijizaka Project Vol.2

# モニター観客募集！

## Work in progress

神奈川県立

音楽堂では、

音楽家が発信

する表現のあり方、

そして歴史ある音楽

堂の空間で聴衆がいか

に新しい音楽に出会うか、

この双方向の可能性を広げる

ために、2021年よりシリーズ「新

しい視点」のひとつとして、企画公募

プログラム「紅葉坂プロジェクト」を開

始しました。Vol.2に向けては、15企画の

応募があり、その中から、企画委員によって

採択された2つの企画のエッセンスを、ワーク

インプログレスをご紹介します。

ここにモニター観客として参加し、7月1日(土)の本公

演に向けて、企画をブラッシュアップするためのサポート

をしてくださる方を募集します。

明日を担う才能あるアーティストたちとコミュニケーションをして、音楽の未来を一緒に創り上げませんか？

### 企画委員

委員長代行 沼野雄司  
音楽学者  
神奈川県民ホール・神奈川県立音楽堂芸術参与  
委員 鈴木優人  
指揮者・鍵盤楽器奏者・作曲家  
パッハコレギウムジャパン首席指揮者  
読売日本交響楽団指揮者クリエイティブパートナー  
調布国際音楽祭エグゼクティブ・プログラマー

※本企画は当初、一柳慧(作曲家・ピアニスト)／公益財団法人神奈川芸術文化財団芸術総監督)を企画委員長としておりましたが、一柳芸術総監督の逝去に伴い、沼野雄司委員を委員長代行として実施しております。

### プレゼンテーション #1

山本昌史 / 錯綜する《独奏》  
～ Double Triple Solo  
for Solo Double Bass ~

### プレゼンテーション #2

Crossings / Crossings  
(中村光男、山田サトシ、東俊介、森紀明)  
～ acoustic × fluid ~

#### 申込締切

申込フォームによるお申し込み  
2月20日(月)

往復はがきによるお申し込み  
2月17日(金) 必着

※詳しくは裏面をご覧ください



申込フォーム

2023.2.28

18:30 開場 19:00 開始 (20:40 終演予定)

事前申込制・入場無料 \*Advance reservation required / Admission free

こんなことを行います！  
ワークインプログレスでは

プレゼンテーション # 1

## 山本昌史 / 錯綜する《独奏》

### ~Double Triple Solo for Solo Double Bass~

“自分と楽器だけで何ができるか…”この言葉をテーマに、私は独奏という形にこだわり、現代に作曲された独奏コントラバスのための作品を研究し、演奏してきた。様々なアイデアを持った作品と向き合い、実験的即興や自作曲を演奏する中で、新たな2つのテーマに突き当たる。“どこまでが独奏なのか？”“演奏するとはどういうことか？”演奏者一人？とコントラバス一本？で「独奏」「演奏」の核心に迫る。

**審査委員より** たった一人だけによる演奏、しかも彼自身の委嘱によるJodlowskiの大曲をメインに据えたうえで、Steen-Andersenと自作を並べる度胸に賭けた。(沼野)

既存の作品へ行われる演出がどういったものになるのか、また山本さん自身の新作についても、楽しみにしています。また、コントラバス1台で、どのような世界を切り開くのかというところにも、とても興味を惹かれています。(鈴木)

**Profile** コントラバス奏者。現代作品、即興演奏に意欲的に取り組む。独奏による新たな音楽表現を追求し、バロックから現代までの独奏曲、自作の実験的音楽など、趣向を凝らしたプログラムでソロ公演を展開。静岡県掛川市出身。東京藝術大学別科修了。2022年9月に行われた独奏コントラバスの現代作品のみの公演は、第22回佐治敬三賞 推薦コンサートに選出され、好評を博す。12月にはポーランド・ワルシャワへ招聘されるなど、活躍の場を広げている。ホームページ：https://masashiyamamoto.net/



プレゼンテーション # 2

## Crossings / Crossings ~ acoustic x fluid ~

音楽と映像を用いたパフォーマンス。流体状の素材を使ったライブ・パフォーマンスと、流体からインスピレーションを得つつも演奏家の即興性が発揮される余地を残し作曲された音響素材を組み合わせた、音響素材と映像のコラボレーション。視覚情報と聴覚情報の間にある共通点と相違点を浮き彫りにした上で、人はどのように音を視覚情報と結びつけ、それによりどのように認知が変化するのか。音響と映像を交差させ、舞台上で両者の統合を試みる。

**審査委員より** 多彩なコラボレーションから生まれるであろうケミストリーに賭けた。(沼野)

「流体」を用いたコラボレーションについては、映像と音楽をリアルタイムで合わせていくというところで、どのように舞台上のパフォーマンスとして仕上がるのか、興味があります。(鈴木)

**Profile** 「交差」の意味を持つCrossingsは、作曲家である東俊介、森紀明、映像作家の中村光男、美術家でデザイナーの山田サトシをファウンディング・メンバーとして2018年に設立。日本を中心とした様々な国や都市をより大きな視点から「一つの地域」として捉え直し、芸術における地域の枠組みの拡大と、ジャンルにとらわれない新たな表現の可能性を示す意欲的な試みと作品発表を行う。

参加者名：中村光男、山田サトシ、東俊介、森紀明



2組のアーティストによる  
企画案のプレゼンテーション  
演奏

◆◆◆

企画委員によるコメント

◆◆◆

モニター観客 ⇄ アーティスト  
質疑応答

モニター観客のみなさまには、プレゼンテーションと演奏を聴いた上で、質疑応答へのご参加、モニターシートへのご記入をお願いします。あなたがサポートしたくなるきらめく才能を見つけてください！

申込フォームによるお申し込み  
申込締切：2月20日(月)

往復はがきによるお申し込み  
申込締切：2月17日(金)必着

右記QRコード、または下記URLより申込フォームにご入力ください。  
URL <https://krs.bz/kanagawaaf/m?f=1001>



以下の必要事項をご記入の上、下記送付先までお送りください。(消せるペンは使用しないでください)

| 往信面 | お名前・電話番号・複数名で参加を希望される場合は合計の人数

| 返信面 | 返信先のご住所、お名前

| 送付先 | 〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 神奈川県立音楽堂「紅葉坂プロジェクト」宛

申込方法



公演詳細は、紅葉坂プロジェクト特設サイトへ！  
<https://www.kanagawa-ongakudo.com/d/momijizakaproject>

木のホール

神奈川県立音楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9-2 TEL 045-263-2567(月曜休)  
<https://www.kanagawa-ongakudo.com/>

- JR「桜木町」駅(南改札西口、北改札西口)・市営地下鉄「桜木町」駅(南1番出口)から徒歩10分
- 京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩13分
- みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩20分

※当公演では、無料シャトルバスの運行、託児サービスはございません。

※神奈川県立音楽堂では、主催公演の実施にあたり新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みをいたします。また、やむを得ず公演内容に変更が生じる場合があります。ご来場前に音楽堂ウェブサイトにて「ご来場のお客様へのお願い」および最新情報をご確認ください。

